

委託事業の進捗状況について

(これまでの取組状況)

- 平成27年11月25日、委託契約を締結
- 契約後、受託者と協議の上、実地調査対象（別紙1）及び事前アンケート調査票（別紙2）を作成

(今後の予定)

- 本検討会（第3回）での御意見や事前アンケート結果などを踏まえて、事例収集先を決定
- 本検討会（第4回）において、本委託事業の進捗状況を報告（委託報告書※【素案】の提示等）
- 平成28年3月末を目途に、本委託事業の委託報告書※を取りまとめ

※委託報告書の構成案については参考資料を参照

※全体スケジュール

- 本委託事業の委託報告書の内容を本検討会の報告書に反映
- 平成28年夏頃を目途に、本検討会として報告書を取りまとめ、公表

	平成27年度				平成28年度		
	8月	9月	12月	2月	5月	6月	夏
本検討会	● 第1回	● 第2回	● 第3回 (先導的な取組の収集) ↑	● 第4回 ↑	● 第5回	● 第6回	報告書公表
委託事業			実地調査先・アンケート票を提示	委託報告書(素案)を提示	委託報告書の内容を反映		

主な防災関連設備の整備事例（国公立大学）

1. 対象

国公立大学附属病院において、防災機能を発揮するために、近年整備された主な防災関連設備の整備事例

2. 主な防災関連設備

発電設備、給水設備、排水設備、医療ガス設備、通信設備、診療継続用電力・熱源システム、ヘリポート、トリアージスペース等

3. 記載例（自家発電設備の場合）

◆事例 1

(自家発電設備の図面、写真等)

(電力系統図、幹線ルート図等)

①整備の考え方、整備時期 等

災害時に通常電力需要の●割を確保するため、平成●●年に自家発電設備を整備した

なお、燃料の供給については、ガスと重油を併用することによりリスクヘッジを図っている 等

②仕様 等

- ・容量 ●●●kW
- ・設置台数 3台（各●●●kW）
- ・燃料：重油とガスの併用方式
（重油タンクには3日分の燃料を確保）
- ・供給先：手術室、ICU、トリアージ 等
- ・事業費 約●●億円
- ・その他 常用、非常用の使い分け
2回線受電化 等

③工夫した点 等

- ・整備に当たって工夫した点
- ・整備する際に配慮すべき点
- ・整備後、改善、改良した点
- ・その他
（省エネルギー効果などがある場合に併記）

(参考) 病院基本情報

①地理的状況、施設情報

所在地、立地状況、医療圏における人口動態、建物配置図、延べ面積、契約電力、 等

②病院基本情報

病床数、外来患者数、手術件数、医療従事者数、災害拠点病院の指定状況 等

◆事例 2

⋮

※防災関連設備ごとに
3～5事例程度を想定

実地調査対象（案）について

（調査対象選定の視点）

以下の点を考慮して、実地調査対象となる大学附属病院を選定

- ①病院基本情報（設置主体、地域性（所在地）、病院規模（病床数））
- ②災害時の機能・役割（災害拠点病院指定の有無・大規模災害の想定、寒冷地・雪害地域）
- ③その他の特徴（建物の完成年度、その他の特徴）

（調査対象例）

No	病院名	設置主体	所在地	病床数	災害拠点病院			大規模災害の想定			寒冷地・雪害地域	2012年度以降完成	その他の特徴
					基幹	地域	その他	東日本	南海トラ	後方支援			
1	秋田大学医学部附属病院	国立	秋田県秋田市	613	●					●	●		
2	東北大学病院	国立	宮城県仙台市	1262		●		●			●		
3	金沢大学附属病院	国立	石川県金沢市	838			指定外						
4	山梨大学医学部附属病院	国立	山梨県中央市	606			県指定				●		2015年病棟
5	浜松医科大学医学部附属病院	国立	静岡県浜松市	613		●				●			
6	三重大学医学部附属病院	国立	三重県津市	685		●				●			津波被害
7	徳島大学病院	国立	徳島県徳島市	696		●				●			津波被害
8	佐賀大学医学部附属病院	国立	佐賀県佐賀市	604	●					●			2014年病棟・診療棟
9	高知大学医学部附属病院	国立	高知県南国市	613		●				●			2014年病棟・診療棟
10	福島県立医科大学附属病院	公立	福島県福島市	778	●			●		●			
11	横浜市立大学附属病院	公立	神奈川県横浜市	654		●							
12	和歌山県立医科大学附属病院	公立	和歌山県和歌山市	800	●					●			2014年診療棟・津波被害
13	昭和大学江東豊洲病院	私立	東京都江東区	414		●					●		船舶から電源供給
14	帝京大学医学部附属病院	私立	東京都板橋区	1082		●							
15	杏林大学医学部附属病院	私立	東京都三鷹市	1153		●							分棟による整備
16	東海大学医学部附属病院	私立	神奈川県伊勢原市	804		●							
17	北里大学病院	私立	神奈川県相模原市	1033		●					●		エコ医療環境
18	愛知医科大学病院	私立	愛知県長久手市	900	●					●	●		

①

②

③

大学附属病院における主な防災機能強化の取組 に関するアンケート調査票 (案)

1. 病院基本情報

- ① 病院名
② 所在地
③ 病床数
④ 災害拠点病院の有無
⑤ 病院BCP[※]策定の有無

※病院BCP：事業継続計画 (Business continuity planningの略)

- ⑥ 被災を想定している災害の種類

地震	津波	水害	雪害	その他

該当するものに「○」を御記入下さい (複数回答可)。

2. 建築計画・運用に関するアンケート

- ① 建築計画・運用上、貴病院では防災機能強化の取組を行っていますか。

はい	いいえ

- ② ①で「はい」とお答えいただいた場合、防災機能強化の取組を行っている建築計画・運用上の取組は何ですか。下記のうちから該当するものに「○」を御記入下さい。
また、貴院において特徴的な取組がある場合には特記欄にその内容を御記入下さい。

- ・ トリアージスペース ()
- ・ 災害時医療スペース
- ・ 災害対策本部スペース
- ・ 備蓄倉庫の整備
- ・ 患者搬送動線の確保
- ・ ヘリポートの整備 ()
- ・ その他 ()

回答欄

特記欄

3. 電気設備に関するアンケート

- ① 電気設備に関して防災機能強化の取組を行っていますか。

はい	いいえ

- ② ①で「はい」とお答えいただいた場合、防災機能強化の取組を行っている電気設備は何ですか。下記のうちから該当するものに「○」を御記入下さい。
また、貴院において特徴的な取組がある場合には特記欄にその内容を御記入下さい。

- ・ 自家用発電機
- ・ 無停電電源装置
- ・ 通信設備
- ・ その他 ()
- ・ 契約電力に対する発電機容量の割合 %

回答欄

特記欄

4. 機械設備に関するアンケート

- ① 機械設備に関して防災機能強化の取組を行っていますか。

はい	いいえ

- ② ①で「はい」とお答えいただいた場合、防災機能強化の取組を行っている機械設備は何ですか。下記のうちから該当するものに「○」を御記入下さい。
また、貴院において特徴的な取組がある場合には特記欄にその内容を御記入下さい。

- ・ 給水設備 ()
- ・ 排水設備
- ・ 医療ガス設備
- ・ 空調・熱源設備
- ・ その他 ()

回答欄

特記欄

アンケートは以上です。御協力ありがとうございました。

大学附属病院における主な防災機能強化の取組 に関するアンケート調査票（記入例）

1. 病院基本情報

① 病院名	●●大学医学部附属病院				
② 所在地	●●県●●市				
③ 病床数	●●●床				
④ 災害拠点病院の有無	有（基幹災害拠点病院）				
⑤ 病院BCP [※] 策定の有無	有（平成●●年策定）				
※病院BCP：事業継続計画（Business continuity planningの略）					
⑥ 被災を想定している災害の種類 該当するものに「○」を御記入下さい（複数回答可）	地震	津波	水害	雪害	その他
	○	○	○	○	○

2. 建築計画・運用に関するアンケート

① 建築計画・運用上、貴病院では防災機能強化の取組を行っていますか。

はい	いいえ
○	

② ①で「はい」とお答えいただいた場合、防災機能強化の取組を行っている建築計画・運用上の取組は何ですか。下記のうちから該当するものに「○」を御記入下さい。
また、貴院において特徴的な取組がある場合には特記欄にその内容を御記入下さい。

- ・ トリアージスペース（屋内、屋外）
- ・ 災害時医療スペース
- ・ 災害対策本部スペース
- ・ 備蓄倉庫の整備
- ・ 患者搬送動線の確保
- ・ ヘリポートの整備（屋上、地上、敷地外）
- ・ その他（免震化、電気室の配置計画）

回答欄
○
○
○
○
○
○
○

特記欄
<ul style="list-style-type: none"> ・ 大規模災害を想定して、正面ロータリーの大庇部分に、屋外トリアージスペースを想定 ・ 外来待合に非常用電源、医療ガスの取出を設置。 ・ 災害発生時には外来診療エリアを災害時医療スペースとして使用。 ・ 災害対策本部としての利用を想定して講堂に防災無線を設置 ・ 建物の被災を想定し、備蓄倉庫を複数棟に設置。 ・ 屋上ヘリポートからの患者動線上に非常用エレベータを設置の他、地上にも設置 ・ 中央診療棟に免震装置を配置 ・ 浸水対策として、電気室を建物8階に配置

3. 電気設備に関するアンケート

① 電気設備に関して防災機能強化の取組を行っていますか。

はい	いいえ
○	

② ①で「はい」とお答えいただいた場合、防災機能強化の取組を行っている電気設備は何ですか。
下記のうちから該当するものに「○」を御記入下さい。
また、貴院において特徴的な取組がある場合には特記欄にその内容を御記入下さい。

- ・ 自家発電機
- ・ 無停電電源装置
- ・ 通信設備
- ・ その他（太陽光発電設備、2回線受電）
- ・ 契約電力に対する発電機容量の割合

回答欄
○
○
○
○
60%

特記欄
<ul style="list-style-type: none"> ・ 特高受変電設備を2回線受電化 ・ 自家発電機の燃料として重油とガスを併用（冷却水がない場合でも運転可能な空冷式を採用） ・ 無停電電源装置を2台設置 ・ 衛星電話、メタルケーブル回線を整備し、通信設備を二重化 ・ 外部との通信設備の電源を最低限賄える容量の太陽光発電設備を設置

4. 機械設備に関するアンケート

① 機械設備に関して防災機能強化の取組を行っていますか。

はい	いいえ
○	

② ①で「はい」とお答えいただいた場合、防災機能強化の取組を行っている機械設備は何ですか。
下記のうちから該当するものに「○」を御記入下さい。
また、貴院において特徴的な取組がある場合には特記欄にその内容を御記入下さい。

- ・ 給水設備（上水、雑用水、井水）
- ・ 排水設備
- ・ 医療ガス設備
- ・ 空調・熱源設備
- ・ その他（ガス管の更新）

回答欄
○
○
○
○
○

特記欄
<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害時の水を確保するため、上水及び井水を併用し、受水槽に緊急遮断弁を設置 ・ 病棟の地下ピットに排水貯留槽を配置 ・ 医療ガスタンクに加え、ポンペによる備蓄を確保 ・ 熱源エネルギーの多重化（電気、油） ・ 耐震性を考慮して、白ガス管をポリエチレン管に交換。

アンケートは以上です。御協力ありがとうございました。